

国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例施行規則

(趣 旨)

第 1 条 この規則は、国立市女性と男性及び多様な性の平等参画を推進する条例（平成 29 年 12 月国立市条例第 36 号。以下「条例」という。）の施行について、必要な事項を定めるものとする。

(委員会の組織)

第 2 条 条例第 18 条第 1 項に規定する国立市男女平等推進市民委員会（以下「委員会」という。）の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

(1) 学識経験者 5 人以内

(2) 市民 5 人以内

(委員長及び副委員長)

第 3 条 委員会に委員長及び副委員長を置く。

2 委員長は委員の互選により定め、副委員長は委員のうちから委員長が指名する。

3 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(委員会の会議)

第 4 条 委員会の会議は、委員長が招集し、委員長がその議長となる。

2 委員会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 委員会は、必要があると認めるときは、会議に関係者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(委員会の庶務)

第 5 条 委員会の庶務は、政策経営部市長室において処理する。

(苦情等の申出)

第 6 条 条例第 19 条第 1 項の規定による苦情又は相談（以下「苦情等」という。）の申出をしようとする者は、市長に対して、苦情等申出書（第 1 号様式）を提出して行うものとする。

2 市長は、苦情等の処理を行ったときは、その結果を苦情等処理結果通知書（第 2 号様式）により当該苦情等の申出を行った者に対して速やかに通

知するものとする。

付 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

付 則（令和5年3月15日規則第6号）

この規則は、令和5年3月15日から施行する。